

郷土資料館収蔵品紹介

113

水筒

水筒は水を持ち運ぶための道具で、昔は日本では竹筒やひょうたんを使っていました。

写真のような軽くて丈夫なアルミ製の水筒は、明治時代に使われるようになりました。これに革や布のひもをつけて肩にかけて使います。水筒は、戦後にはレジャーや遠足などに欠かせない道具になりました。昭和三十年代には保温や保冷効果のある「魔法瓶」タイプの水筒もできました。さらに、軽くて持ち運びのしやすいプラスチック製や丈夫なステンレス製の水筒もよく使われるようになりました。

現在はコンビニエンスストアや自動販売機が増え、ペットボトル飲料が広まり水筒を持ち歩くことは少なくなりました。けれども小学校や中学校では、猛暑の時期には熱中症を防ぐためにも水分の補給は欠かせず、水筒は必需品です。使い捨ての容器ではなく、繰り返し使える水筒を見直す動きも出てきています。



坂祝町郷土資料館は、現在移設準備のため休館しています。令和六年度には小学校体育館一階に新しくオープンします。

広報文芸

町民俳句 文化協会さかほり俳句会

墓参り先祖の愛を一身に
 嗚呼八月ふかき祈りのつづく日々
 日没惜み渾身の蟬時雨
 新涼や朝のひととき深呼吸
 平和の世願ひて開く大花火
 急ぐこと今さらなくてかたつむり
 風鈴の音に送られ「じゃあまたね」
 暴れ梅雨テレビは大谷ホームラン
 堰堤を鮎も負けじと飛び跳ねる
 夏空の綿菓子取れと孫せがむ
 送り火の最後の烟そつと手を
 立秋や少年の絵に海溢れ

小関 美砂子
 小関 美砂子
 岡本 憲子
 岡本 憲子
 恩田 イセ子
 恩田 イセ子
 伊藤 文
 藤木 多寿子
 前川 智明
 高尾 進
 兼松 禎子
 兼松 禎子
 兼松 禎子

坂祝町の情報をお届けしています!



さかほぎらう!
 パーソナリティ: 小栗かおる
毎月第三火曜日
18時~18時20分

次回ゲストは4seasons 中村さんです。
 お楽しみに!

スマートフォンでもFMららを聴くことができます。
 FMららアプリダウンロード QRコードはこちら。



10月のゴミ収集情報

【もえるごみ収集日は、月・水・金曜日です。】

※資源物収集日には、収集ボランティア「コスモス」がペットボトルキャップを回収しますので、ご協力ください。
 ※ごみの出し方については、正しく分別し、決められた日時に、集積所へ出してください。



不燃ごみ収集日 10日(火)

缶・ビン(食品用・飲料用)を分けて「資源袋」に。
 金物、ガラスくずを分けて「もえないごみ収集袋」に。袋に入らない規定の大きさまでのごみは「粗大ごみシール」を貼って出してください。

資源物収集日 8日(日)

時間: 8時~10時
 場所: 町内各自治会公民館
 収集物: ペットボトル、食品トレイ、蛍光灯、水銀式体温計、紙パック、廃食用油、乾電池

古田 弘子 様(取組)	兼松 なみ(深萱)	加藤 宣好 様(黒岩)	おくやみ
88 歳	92 歳	81 歳	